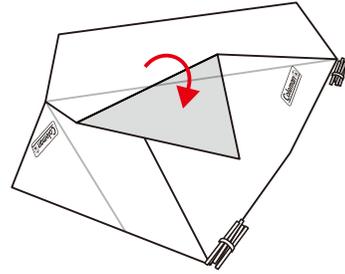
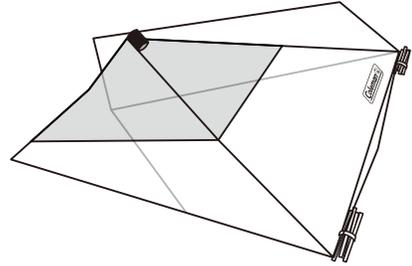
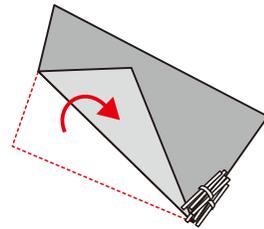
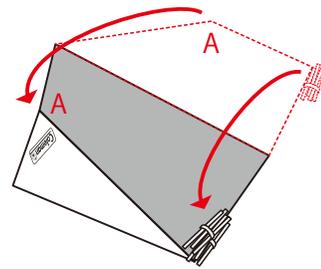
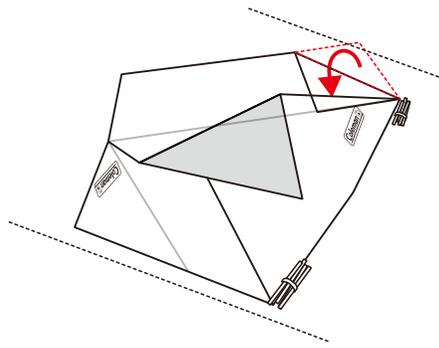


撤収手順

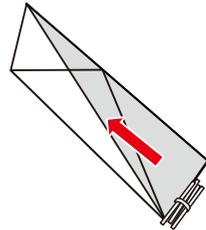
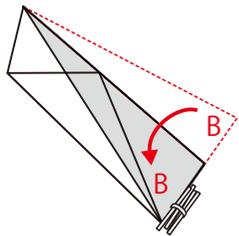
- 1 ペグ・砂袋を外した後、フックをポールから外します。ポールをポケットから外し、おりたたんでそれぞれの面ファスナーテープで固定後、シェードスキンを図のように広げます。
- 2 天井部分内側が外に来るように反対に折ります。



- 3 両側が平行になるように右側を内側に折り込みます。
- 4 AとA、束ねたポールとポールが重なるように半分に折ります。
- 5 重ねなかった左側の生地を内側に折って細長くします。



- 6 BとBが重なるように折りたたんで、ポールの長さの生地幅にします。
- 7 ポールを芯にして巻いて、収納ケースに収納します。



! 濡れたままで収納すると色移りやカビの発生で生地が劣化が進みますので、使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。



Model 2000038146

POCKET EZ SHADE

[ポケットEZシェード]

取扱い・組立て説明書

この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

各部の名称・セット内容

セット内容

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

●シェードスキン×1 ●ポール (シェードスキンに片側固定済み) ×2 ●砂袋×5 ●ペグ×7



コールマンジャパン株式会社

お問い合わせ先

コールマンカスタマーサービス: **0120-111-957**

受付時間: 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) 10:00～17:30

お問い合わせ先 コールマンカスタマーサービス: **0120-111-957**

受付時間: 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) 10:00～17:30

組立・使用上の注意及び禁止事項

危険 この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

●シェード内での火気の使用は、一酸化炭素中毒等、大変危険、かつ生命をおびやかすおそれがありますので絶対におやめください。また火災等の原因となりますので、火気から離れたところに設置してください。●台風、暴風雨、落雷等の悪天候の際は危険ですのでシェードの使用はおやめください。●河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でシェードを設営しないでください。

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

●お出かけの前に全ての部品が揃っているか確認してください。●設営は2人以上で行ってください。無理な設営はポールや本体破損の原因となります。●設営の際はグローブを着用してください。●ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。●ポールを伸ばす際は周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。●シェード本体を立ち上げる際はポールのはね返りに注意してください。●小さいお子様にポールを組み立てやベグ打ちの作業をさせないでください。●風が強い時はシェードの設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ、本体破損の原因となります。●シェード設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。●石や木の枝等、シェードを傷つけるおそれのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。●シェード本体は砂袋またはベグで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。●シェードを設営する場所によっては付属のベグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の地面の状態を確認しておいてください。●シェードから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、シェードが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。

●結露について 外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。シェード内の換気を行うことで改善することができます。

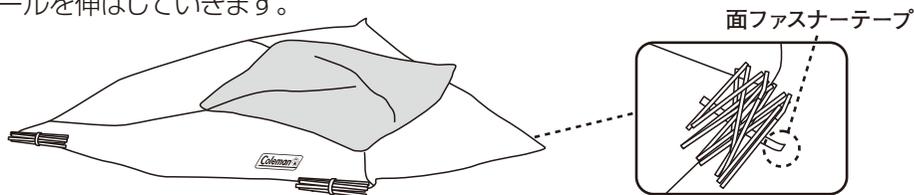
収納・管理の注意

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

●使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。濡れたままの状態を収納すると、色移りやカビ発生の原因となります。●撤収時、雨などで本体を乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。そのまま放置すると色移りやカビ発生の原因となります。●汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取りよく乾燥してから保管してください。●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。●ポール本体に付いた砂や土はきれいに拭き取ってから収納してください。また、濡れたまま収納すると腐食の原因となります。●本体、収納ケースは洗濯しないでください。●幼児、子どもの手の届かない場所に保管してください。●直射日光が当たらない場所で保管してください。

設営手順

1 シェードスキンを広げ、コールマンロゴ側の面ファスナーテープを外してシェードスキンに固定されているポールを伸ばしていきます。

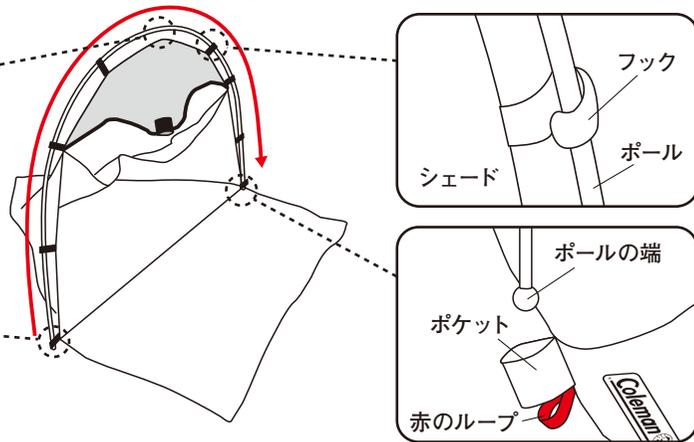


注意 ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

2 伸ばしたポールをアーチ状にして、反対側の赤のループの所にあるポケットに収納します。ポケットにポールの端を収納後、アーチ状のポールに沿ってシェードスキンのフックを掛けていきます。

※真ん中のフックはもう一つのポールに掛けるため、ここではアーチ状のポールにかけません。

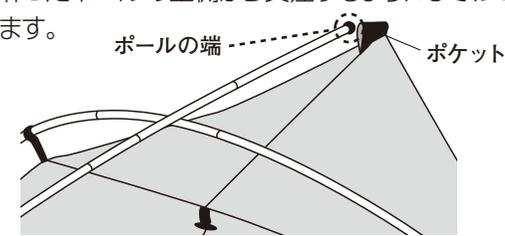
※ポールとフロアがねじれた状態でポールをポケットに収納した場合、フロアに大きなしわができます。その場合は、ポールをポケットから外し、ねじれをなくし再度設営してください。



注意 ポールの端をポケットに収納する際は、ポールの端をポケットに完全に収納してください。収納が浅い場合、ポールが折れる可能性があります。

注意 フックをポールに掛ける際、指を挟まないように注意してください。

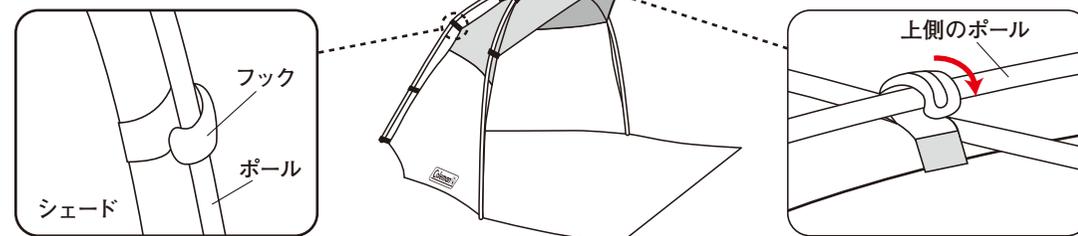
3 束ねられているもう一つのポールの面ファスナーテープを外し、シェードスキンに固定されているポールを伸ばしていきます。**2**でアーチ状に作ったポールの上側から交差するようにして、シェードスキン天井部分にあるポケットに、ポールの端を収納します。



注意 ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

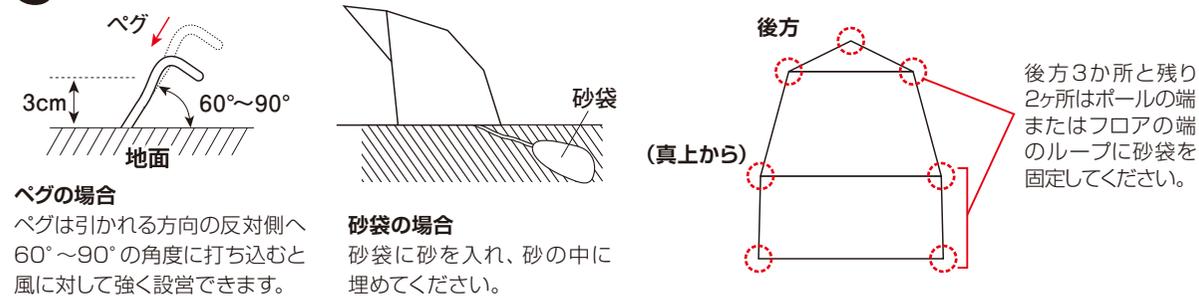
注意 ポールの端をポケットに収納する際は、ポールの端をポケットに完全に収納してください。収納が浅い場合、ポールが折れる可能性があります。

4 ポールに沿ってシェードスキンのフックを掛けていきます。ポールが交差している箇所は上側のポールにフックを掛けます。



注意 フックをポールに掛ける際、指を挟まないように注意してください。

5 床にある各コーナーのループにペグまたは砂袋でシェードスキン本体を固定してください。



ペグの場合

ペグは引かれる方向の反対側へ60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

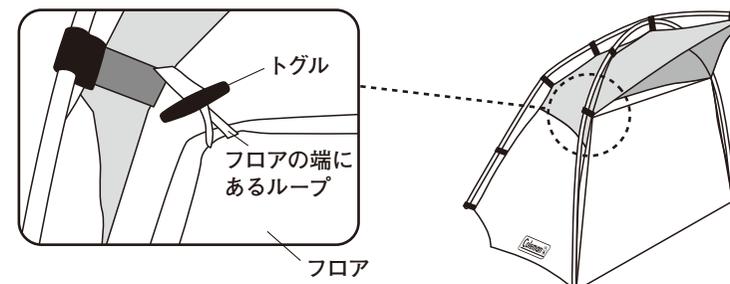
砂袋の場合

砂袋に砂を入れ、砂の中に埋めてください。

後方3か所と残り2ヶ所はポールまたはフロアの端のループに砂袋を固定してください。

セミクローズの場合

フロアを立ち上げシェードスキンに固定することで、簡易的に中を隠したい時やプライベート空間を作ることができます。フロアを立ち上げ、シェード側面にあるトグルを、フロアの端にあるループに引っかけて固定します。



注意 完全には正面を閉じることはできません。